



2025年11月17日

各 位

会 社 名 売れるネット広告社グループ株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 CEO 加藤公一レオ
(コード番号: 9235 東証グロース)
問 合 せ 先 取 締 役 C F O 植木原宗平
(TEL 092-834-5520)

売れるネット広告社グループ、「最強の売れるメディアプラットフォーム」で
メディア別“成果分析ダッシュボード”を提供開始！

～メディアが自ら成果改善できる新しい広告エコシステムへ～



売れるネット広告社グループ株式会社（本社：福岡県福岡市、代表取締役社長 CEO：加藤公一レオ、東証グロース市場：証券コード 9235、以下 売れるネット広告社グループ）の連結子会社である売れるネット広告社株式会社は、自社が展開する「最強の売れるメディアプラットフォーム」において、メディア別の成果をリアルタイムで見られる“成果分析ダッシュボード”を提供したことをお知らせいたします。

本機能により、提携メディアは自社掲載枠の成果データを素早く把握し、改善アクションを即座に行えるようになります。

■ 背景：「成果が見える」ことでメディア成長のスピードが変わる
成果報酬型広告は、市場として伸び続ける一方、媒体側では多くの場合、

- ・どの案件が成果に寄与しているのか
- ・どの特集や訴求がユーザーに刺さっているのか
- ・掲載順や訴求改善のポイントはどこか

といった“成果に直結する細かなデータ”が見えにくいという課題がありました。

今回開発した成果分析ダッシュボードは、これらの課題を一気に解消し、メディア自身が“売れる媒体”へ進化するための新たな基盤となります。

■ 取り組み：媒体が活用できる“成果ダッシュボード”の主な特徴

① 成果データをリアルタイムで可視化

提携メディアは、自社の掲載枠における

- USR (アップセル率)
- CVR (コンバージョン率)
- 案件別の成果指標
- 掲載枠ごとの反応

をいつでも確認可能。

② 特集ページ別の最適化が可能

「美容特集」「無料モニター特集」などテーマ別に、どの案件・訴求が相性が良いかを分析し、特集単位の最適化が可能に。

③ メディアそれぞれに最適化された管理画面

提携各メディアは自社専用の管理画面を持ち、自分たちの成果改善に集中できる環境を提供します。



■ 今後の展開

当社は、今回の成果分析ダッシュボードを起点に、

- ・メディア成果スコアの自動算出
- ・特集ページ別の高度分析機能の強化
- ・オンライン媒体（紙・交通・TV）との接続
- ・AI が掲載位置・案件配置を自動最適化する機能
- ・国内最大の“成果報酬型メディアネットワーク”の構築

を順次進め、“メディアが自ら進化するプラットフォーム”を完成させてまいります。

■ 投資家の皆様へのメッセージ

今回の発表は、当社のメディアネットワークの質と量を同時に高める戦略的な取り組みです。媒体が成果改善しやすくなることで、

- ・提携メディア数の増加
- ・案件成果の向上
- ・プラットフォームの継続利用率 UP
- ・ネットワーク全体の収益性向上

という好循環が生まれます。

これは中長期的に、当社の成長ドライバーとして大きなインパクトを持つ施策となると確信しており、2026 年 7 月期の連結業績にプラス寄与を見込んでおります。

売れるネット広告社グループは、今後も“最強の売れるメディアプラットフォーム”的進化を加速し、企業価値の最大化を目指してまいります。

以上